

陳情第134号	受理年月日	令和5年2月10日
付託委員会	建設建築委員会	
件名	JR北海道の国有化を求める意見書の提出について	
要旨	<p>ロシアによるウクライナ侵略戦争が勃発して、約1年たった。東アジアの状況も、中国が台湾の武力統一を否定せず、我が国を取り巻く状況は厳しさを増している。</p> <p>食料安保政策を考えると、日本は食料自給率が低く、海外から農産物を大量に輸入している。東アジアで紛争が起きれば、日本に食料危機が起きる。そのために、北海道を日本の食料供給基地として位置づけることである。</p> <p>しかし、現状は北海道全体で過疎化が進み、民営化されたJR北海道の経営方針は、路線を見直し、不採算路線は廃線を進めている。</p> <p>食料危機に備えて、北海道を日本の食料基地と位置づけ、食料を大量かつ安定的に大都市に搬入するため、JR北海道を再び国有化し、民営化の経営方針で廃線となった地方路線を復活し維持することが、食料危機に対する国の政策の一助となる。</p> <p>ついては、国に対し、JR北海道の国有化に関する意見書を提出されたい。(意見書案は別紙のとおり)</p>	